

Application No. L3040

ファビピラビル

Favipiravir

ファビピラビル(アビガン®)は、RNA ウイルスの RNA 依存性 RNA ポリメラーゼを選択的に強く阻害する抗ウイルス薬です。 抗インフルエンザウイルス薬として、新型又は再興型インフルエンザウイルス感染症が発生し、既存薬が無効又は効果が不十分な場合で、国が使用すると判断した場合のみ使用することとして、追加の臨床試験を行い、結果を報告する等の承認条件を付された上で、薬事承認されました*。

ファビピラビルは中性の溶離液では保持しません。酸性の溶離液を用いることでC18(ODS)カラムで十分に保持することができました。

Key words : ファビピラビル アビガン® Column : USP category: L1

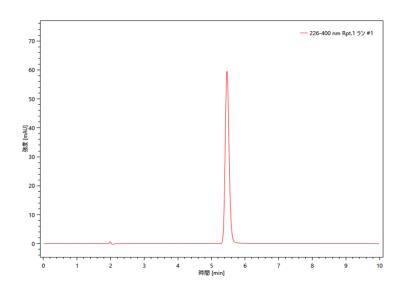
[Analytical conditions]

Column : L-column3 C18 (5 μ m, 12 nm); 4.6 mm I.D. \times 150 mm L.; Cat. No. 822070

Eluent : $CH_3CN/0.1\%H_3PO_4$ in H_2O (5/95 v/v)

Flow rate : 1 mL/min Temperature : 40° C Detection : UV 225 nm Injection volume : 1 μ L

System : Agilent 1260



Sample: Favipiravir (AVIGAN®) ファビピラビル (アビガン®)

※ 平成29年3月27日厚生科学審議会感染症部会決定

2021.04 Naka CERI News



-般財団法人 化学物質評価研究機構 Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan 東京事業所 クロマト技術部

Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan Chromatography Department, CERI Tokyo 〒345-0043 埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野1600番地 TEL: 0480-37-2601 FAX: 0480-37-2521 E-mail: chromato@ceri.jp